

彙報 平成十三年七月～九月

真宗総合研究所

◇研究所委員会

七月十二日(木) 午前十二時十分

於 第三会議室

○「指定研究」研究会

・真宗学事研究・大谷大学近代史研究班

◇大谷大学近代史編集会議

七月二日(月) 午後五時

於 第五会議室

七月二十四日(火) 午前十一時

於 第四会議室

七月二十六日(木) 午後五時

於 尋源館会議室

八月二十四日(金) 午後四時

於 第五会議室

九月三日(月) 午後三時

於 第四会議室

・真宗学事研究・清沢満之研究班

◇清沢満之研究班研究会

八月四日(土) 午前十時

於 真宗総合研究所
八月五日(日) 午前十時

於 真宗総合研究所
九月十二日(水) 午前十時

於 第一研究室
九月十三(木) 午前十時

於 第一研究室

於 第一研究室

於 第一研究室

・仏教文献研究・パリリ語文献研究班

◇「大谷大学図書館所蔵パンニヤルサジ

ヤータカの文献的研究」第五回研究会

七月二十七日(金) 午後二時

於 第五研究室分室

東南アジアにおける上座部仏教の現状に

ついて・続編

本学非常勤講師 池田正隆氏

◇「大谷大学図書館所蔵パンニヤルサジ

ヤータカの文献的研究」第六回研究会

九月二十九日(土) 午前十時

於 第五研究室分室

大谷大学所蔵貝葉写本研究の現状につ

て

日本学術振興会特別研究員

畝部俊也氏

・現代思想研究・大谷大学FD研究会

七月二十五日(水) 午後六時

於 第五会議室

みんなでミニシンポジウムやろうか?

―基礎セミナーにおける一つの試み―

京都教育大学教授 岡田伸夫氏

真宗学会

二〇〇一年度真宗学会第二回例会

七月三日(火) 午後四時十分

報化二土分判の意図についての一考察

博士課程第一学年 伊東恵深

仏世はなはだ値い難し

―「化身土巻」の意義について―

特修員 小川直人

社学会学

対話会

七月三十一日(月) 午後一時

於 第二研究室分室一

カリフォルニア大学ロサンゼルス校

名誉教授

ダグラス・プライス・ウイリアムズ氏

日本仏教史学会

◇大谷大学日本史の会

『歴史の広場 大谷大学日本史の会誌』第4号発行

〔目次〕

『近代化百周年をむかえて』佐々木令信

〔研究報告〕

『公卿補任』データベースについて

五島邦治

『河内国河内郡における牛頭天王信仰とその奉祀集団』 井上伸一

『蝸牛廬文庫資料』について

高野弥和子

『中世清涼寺釈迦如来像模刻の思想史的背景』 上林直子

〔私の博物館〕

『小野市立好古館―新しい郷土資料館の姿を求めて』 粕谷修一

(頒布価格一〇〇〇円)

◇大谷大学日本史の会総会・大会

七月二十八日(土)午後一時三十分

於 尋源講堂

〔総会〕午後一時三十分

〔研究発表〕午後二時

〔日本中世の宗教的世界観〕

江上琢成(大谷大学)

〔高校生の歴史観と未来観〕

須田 篤(新潟明訓高等学校)

〔古保利古墳群について〕

黒坂秀樹(高月町教育委員会)

〔海外布教のメカニズム〕

木場明志(大谷大学)

国文学会

◇大谷大学文藝學會公開講演会

七月四日(水)午後一時

於 多目的ホール

莊子思想の現代的意義

本学教授 若槻 俊秀

軍記物語の「おや」

京都女子大学教授 笹川 祥生氏

幼児教育科

◇仏教保育総合研修会

七月七日(土)午前九時～午後四時

研修テーマ

「こどもをとりまく環境の整備と遊び」

ころの発見

スケジュール

九時、正門集合。グループに分かれて、

ごみ拾い競争に出発。拾う地域は

大学周辺、紫明通り、北大路通り、

烏丸通り、鴨川沿い。

十一時三十分、大学に全員もどり、拾

ってきたごみの重さを測定。

十二時、昼食。

一時三十分～レクリエーション

於 一三〇七教室

※手遊び・ペープサート・パネルシ

アター・体操・ゲームなど。

四時、閉会。